学習状況調査 中学校第2学年 国語 採点基準

問題番号		正 答 (例)	+ 四品 珠点季年 採 点 上 の 注 意
		文字(を使った通信手段)	ひらがな可。
		大子(を使うた趣信子校) イ	ひらがな可。
		¹ 電子メール ・(手紙)←どちらかに○	びらかな円。 どちらにも○が付いていない場合, 採点外。
		电ザメール・ 子紙 / ← とららがに <手紙 (例) >	
1		<子越(例)> 手書きで書くことで,丁寧に気持ちを伝え	本文の言葉を使っていない場合には不可。 理由を問う問題であるので、「~から」等の言
	三	1 目でで目でことで、丁亭に次所りを囚人 たいから。	葉を使う。
		<電子メール (例)>	誤字・脱字・かな書き・句読点の有無などにつ
		お祝いの気持ちを速く伝えたいから。	いては、文意が通る程度であれば許容する。
	(1)	つ (く)	
	<u>(2)</u>	ちぢ (まる)	ぢ→○ じ→×
2	(3)	しゃそう	
	(1)	染 (まった)	
	<u></u> (2)	宇宙	
	(3)	訪問	
3	1	もって	
	2	とおさば	
	<u></u>	1	
	<u></u>	ウ	
	_	すがすがしい心持ち	順不同可。
	三	心の底からわいてくる喜び	完答であること。 抜き出しの問題であるから, 誤字脱字等不可。
	四	<u></u>	
	五.	_ / エ	
		当り銭を多くもらったと思ったのは、実は	同意可。
4	六	自分のかん違いだった(と気づいたから)	字数の条件を守っていないものは不可。
		○山下さん	どちらにも○が付いていない場合, 採点外。
		┃(例) ┃最後の大段落がないと,話が途中で切れて	│以下の条件をすべて満たして正答とする。 │①字数の条件を守っていること。
		しまい、ぼくがこの件を忘れずに生きてき	②理由を問う問題であるので、「~から」等の
	七	たことが分からないから。(50字)	言葉を使っていること。
		○田中さん	③本文の表現や内容に触れていること。
		┃ (例) ┃ 「急に辺りが真っ暗くなる気がした」で終	④誤字・脱字・かな書き・句読点の有無などに
		一急に辺りが具つ幅くなる気がした」で終したり、後の話の内容を読み手に想像させる	ついては,文意が通る程度であれば許容す る。
		ような表現であるから。(49字)	'∍ ం
		尽くせり (つくせり)	漢字の間違いは不可。
		· 	ひらがな可。
	1 1	1	
	=	ウ	
5	四	ア	
	五.	I	
		(例)	同意可。
	六	真実かどうか分からない 必ずしも真実ではない	「うそである」や「真実ではない」といったよ うに、断言している表記は不可。
	七	イとウ	完答。
	<u> </u>	(模範解答)	九台。 以下の条件をすべて満たして正答とする。
		「漢字を覚えるのは大変なので, なるべく	① 1 0 0 字以上 1 5 0 字以下であること。
		使わない方がよい」という人が三. 七%もい	②2段落構成とし、前段に「感じたこと」につ
6		ることに私は驚いた。	いて書かれ、後段に「自分の考え」が書かれ
		│ 日本語から漢字がなくなれば、文章がと │ ても読みづらくなってしまう。だから、漢字	│ てあること。 │③誤字・脱字・かな書き・句読点の有無・算用
		しも述みづらくなうとしょう。たから、僕子 はできるだけ積極的に使うべきである。	数字の使用などについては,文意が通る程
			度であれば許容する。
			»» (-нгн / УV

学習状況調査 中学校第2学年 社会 採点基準

閂	題番号	正答(例)	子牛 社会 体点参学 採 点 上 の 注 意
	と田 ケ	エー・ 台 (701) オーストリア	
	(1)	オーヘトリア	・'オーストリア」と書こうとしている意図か認 められれば正答とする。
		十 . 正 注	● められれは正合とする。 ・ひらがな記述や誤字があっても「大西洋」と書
	(2)	大西洋	
	(2)		こうとしている意図が認められれば正答とす
1	1	2	る。
	(1)	1	F-24 F-W 18 h & 1-1 0 18 - 1 - 1 h 1 H A
	(3)	左端 左缀 1 0 (I) III	・午前・午後どちらにも○がついていない場合, または、午後に○がついている場合は 1 0
	(3)	(午前)・ 午後 10(十) 時	または、十後に○かついている場合は I U (十) 時であっても不可。
	(1)	ウ	(1)时にめりても作用。
2	(2)		2500831
	(1)	<u>約 2.5 km</u>	2500は不可。
3	(2)	7	
	(3)	石川県	
	(1)	1	
		その他 26%(果実) 21%(野菜)	①正しく引かれた線。
4			②「野菜」21,「果実」26の割合の数字
[4	(2)	県 22% 21% 26% (野菜) (果実) (果実) (新産	この2つができていれば正答とする。 %がない、「野菜」「果実」の順番が逆でも正答と
			%がない、「野来」「米夫」の順番が逆じも正合と する。
		LLLLLLLL	ፆ °√ o
	(1)	I	
5	(2)	ウ	
	(1)	P	
6	(2)	<i>₁</i>	
	(1)	1	
	(1)	貝塚	・ひらがな記述や誤字があっても「貝塚」と書こ
7	(2)	只分	うとしている意図が認められれば正答とす
	(4)		る。
	(3)	エ	-
	V = 7	前方後円墳	・ひらがな記述や誤字があっても「前方後円墳」
	(1)	1474 1414 4 24	と書こうとしている意図が認められれば正答
			とする。
	(2)	エ	
[資 ・庶民の生活はご飯も食べられない	・苦しい生活,大変な生活など資料から読み取
8		料 ほど大変苦しかった。	れることが書かれていれば正答とする。
	(3)	2 ・租税の取り立てが厳しかった。	
		・大変な生活のなかでも防人として	
		2 ・ 丁ともをおいても防人として側か	
	(-)	よりればいりなかった。	
	(1)	エ	
	(2)	ウ	
	(3)	ア	
9		楽市・楽座	・ひらがな記述や誤字があっても「楽市・楽座」
	(4)		と書こうとしている意図が認められれば正答
		with the second	とする。「楽市楽座」でも正答とする。
	(5)	農民の一揆を防ぎ、耕作に従事させるた	・「耕作」「一揆」の両方を使用し、同義であれば
	` '	め。	正答とする。
	(1)	р	
10	(1) 2	7	
	3	イ	
	(2)	エ	

学習状況調査 中学校第2学年 数学 採点基準

問題番号		正答(例)	*無益年 採点上の注意
1		$-\frac{3}{10}$	
	(1)	9	
2	(2)	$-\frac{7}{20}$	
	(1)	12 y	
3	(2)	8	
	(3)	$y = \frac{2x - 6}{3}$, $y = \frac{2}{3}x - 2$	項の順番は逆でもよい。
4	(1)	x-2	
4	(2)	x-1 , $y = -3$	x, yの両方ができて正答とする。
5		・大人3人の入場料と中学生2人の入場料の合計は2000円である。 ・大人3人の入場料と中学生2人の入場料は2000円に等しい。	「3 a + 2 b を計算して2000円になった」等の答え方は誤答とする。
6	(1)	4n+8 = $4(n+2)$ n+2 は真ん中の数だから、 $4(n+2)$ は真ん中の数の 4 倍である。 したがって、 3 段目の数は 1 段目の真ん中の数の 4 倍である。	(正答の条件)4(n+2)に式を変形している。
	(2)	48	
7		ウ	
	(1)	y 2 B 3 -2 0 2 4 x -2 -1 A	A, Bの両方ができて正答とする。 A, Bの表記がなくても正答とす る。
8	(2)		原点と(2,-1)または原点と(-2,1)のいずれかを通り、第II・ 第IV象限に達していれば正答とする。 (4,-2),(-4,2),(6,-3),(-6,3) を使ってもよい。 上記のようにかこうとする意図が 読み取れれば正答とする。

問題番号	正答(例)	採 点 上 の 注 意
9	30 (g)	
(1)	70 (円)	
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	800 (時間)	
11	ウ	
12		 ・多少ずれていても、正しい作図と読み取れるものは正答とする。 ・コンパスと定規を使わず解答していても、作図方法が正しければ正答とする。
13	辺ΑF, 辺I J	
14	ア	
15	球の表面積は, $4 \times \pi \times 102 = 400 \pi$ (cm^2) だから,円柱の側面積と球の表面積をくらべると 球の表面積と円柱の側面積は等しい。	・球の表面積が正しく求められ、球の 表面積と円柱の側面積が等しいこと が示されて正答とする。
16	32π (cm ³)	
17	26 (cm)	
18	記号 イ 理由 ・速い人10人をくらべると, どちらの部も6.6~ 7.0秒が2人, 7.4~7.8秒が3人で同じである。残りの5人について, サッカー部は7.0~ 7.4秒の人だけが選出されるが, 陸上部は7.8~8.2秒の人も選出されるため。	・イ以外のものは理由の如何にかかわらず誤答とする。 ・理由のないものは正答としない。 ・上位10人の平均値を比較することも正答とする。

学習状況調査 中学校第2学年 理科 採点基準

問	題番号	正答(例)	採 点 上 の 注 意				
	(1)	1					
1	(2)	エ					
	(3) 大きくなるから。		同意文は可とする。				
	(1)	気体の入った試験管に石灰水を入れてみる。	同意文は可とする。				
2	(2)	集める方法:エ 理由:Bの気体は、水に溶けやすく空気より軽 いから。	両方できて正答とする。理由については「水に溶けやすい」、「空気より軽い」という2つの点が書かれていれば正答とする。				
	(3)	気体名 :酸素 発生方法: ア	両方できて正答とする。				
	(1) A	イ 被子植物	両方できて正答とする。				
3	(2)	単子葉類:平行脈になっている。 双子葉類:網状脈になっている。	両方できて正答とする。同意文は可とす る。				
<u></u>	(3)	P					
	(1)	植物が光合成をするには、光が必要であること。	同意文は可とする。				
4	(2)	葉緑体					
	(2)	エ→ア→イ→ウ	すべてできて正答とする。				
	(1)	ウ					
5	(2)	ス 凸レンズの軸 OABCD	・作図については、XOの凸レンズ通過後の道筋はXOと一直線になっており XYの凸レンズ通過後の道筋の直線とついたてで交っていれば可とする。 ・両方できて正答とする。				
		焦点の位置:B					
	(3)	エ					
	(1)	1					
6	(2)	2500 (Pa)					
7	(1)	50 海面からの高さ(m)	・地層の厚さと種類が分かるように書かれていれば可とする。				
	(2)	ウ					
	(3)	1					
	(1)	ウ					
8	(2)	初期微動					
	(2)	A					
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	·				

問	問題番号		正	答 (例	J)	採	点上	の	注	意	
9	(1)	1)	[電熱線 電流計	797						
		2	8 0		(Ω)						
	(2)	1	電圧 1.5		(V)						
		2	電流 0.3		(A)						
10	(1)		P								
10	(2)		ウ								
	(1)		イ, エ			両方できて	正答とす	`る。			
11	(2)		表面積が広くなる			同意文は可	とする。				
	(3)		イ								
	(1)		オ								
12			イ								
	(2)		B (ヤリイカ) は, セエビ) は, 節があ			同意文は可	とする。				

学習状況調査 中学校第2学年 英語 採点基準

問題番号		正答(例)	採 点 上 の 注 意
	(1)	1	
1	(2)	エ	
	(3)	P	
	(1)	P	
	(2)	1	
2	(3)	ウ	
	(4)	ウ	
3		工	
	(1)	reading	・つづり字の誤りは誤答とする。
4	(2)	plays	
4	(3)	are	
	(4)	studied	
	(1)	エ	
5	(2)	1	
	(3)	ウ	
6	(1)	ウ	
U	(2)	7	
	(1)	What time do you get up every day ?	・完全解答のみ正答とする。
7	(2)	What was he doing in the park then ?	
	(3)	Don't speak Japanese .	
	(1)	ウ	
8	(1) 2	P	
	(2)	$(3) \to (4) \to (5) \to (2) \to (1)$	・完全解答のみ正答とする。
	(1)	(When) (did) (you) (visit) Ken ?	・完全解答のみ正答とする。
9	(2)	(How) (do) (you) (come) to school?	・(2)はcomeのかわりにgo、getも 正答とする。
	(3)	(How) (many) classes (do) (you) (have) today?	mi
10		(例) He is from America. [He comes from America.] He likes shabushabu. [His favorite Japanese food is shabushabu.] He doesn't like natto. He has a [one] brother. He went to [visited] Tokyo last week. He can play the piano. [He plays the piano.]	 ○3文全部できて正答とする。 ・主語が John は正答とする。 ・つづり字、符号、大文字、小文字などの表記上の誤りは、1か所まで認める。 ・時制の間違い、三単現の間違いは誤答とする。